

しずおか健康長寿財団 だより 14

多彩な事業で、皆さまの健康・ 生きがいをづくりをお手伝い！

しずおか健康長寿財団では、中高年者の健康・生きがいをづくりをお手伝いするため、様々な事業を行っています。

〇ねんりんピックおいでませ！山口2015に静岡県選手団を派遣します

当財団主催の「静岡県すこやか長寿祭スポーツ大会・美術展」の成績優秀者を静岡県代表として、「ねんりんピック(全国健康福祉祭)」に派遣しています。

本年は、山口県において10月17日(土)～20日(火)の間、開催されます。

派遣する選手団は以下のとおりです。(当財団ホームページに選手名を公表しております)



スポーツ交流大会 ふれあいスポーツ 交流大会 文化交流大会	卓球、テニス、ソフトテニス、ソフトボール、ゲートボール、ペタンク、ゴルフ、マラソン、弓道、剣道、グラウンド・ゴルフ、なぎなた、太極拳、ウォークラリー、ソフトバレーボール、サッカー、水泳、ダンススポーツ、ボウリング、ラグビーフットボール、囲碁、将棋、健康マージャン 23種目163人
美術展	日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真 6部門12作品

静岡県選手団の活躍を期待しています。

〇「第19回静岡県すこやか長寿祭美術展」の作品を募集しています

日本画、洋画、彫刻、工芸、書及び写真の6部門で作品を募集しています。
この美術展は「ねんりんピック長崎2016」の選考会も兼ねます。

参加資格	昭和32年4月1日以前に生まれたアマチュアの方
出品作品	出品者により創作された未発表作品とします
出品料	1作品2,000円
出品申込締切	平成27年10月30日(金) *当日消印有効です。



優秀作品には賞状と副賞を贈呈します。

申込みいただいた全作品を平成28年1月16日(土)～24日(日)の間、静岡県立美術館県民ギャラリーに展示します。

〇「熟年メッセージ」の作品を募集しています

熟年となった今だからこそ挑戦してみたいことや次の世代につなげたいあなたの経験などを人生の語り部として発表してみませんか？

テーマ	自由です。
応募形式	文章(2,000字以内)、音声・映像(10分以内)。
応募締切	平成27年10月31日(土) *当日消印有効です。



最優秀作品(グランプリ)には副賞10万円を贈呈します。

【問合せ先】

公益財団法人しずおか健康長寿財団 TEL 054-253-4221

むかしの寄生虫予防

＝磐田市豊田(磐田郡豊田町)の例＝

当協会が始まったばかりのころの話である。敗戦後の混乱と、戦前から続いた下肥を利用した農業習慣によって日本中に寄生虫が蔓延していた。静岡県も例外ではなかった。昭和41年度の各県支部で実施した検便による寄生虫検査成績では、13.3%の寄生率を示し、当時、報告されていた全27支部中第3位であった。つまり、日本で3番目の高寄生率であった。

集団検便集団駆虫は、有卵者をその集団から同時に駆虫することによって、感染源もなくしてしまうという方法である。虫種別に適切な駆虫薬を処方する必要があった。その基礎として正確な検便により虫卵の種別判定が必要であった。

磐田郡豊田町は人口1万人ばかりの農村地帯であり、保健婦は6人位で、保健衛生には殊のほか力を注いでいた。寄生虫対策としては、回虫の駆虫薬を全員に飲ませたあと検便を行う方式で、年に2回実施していた。検便はサービスという位置づけで、その駆虫薬の販売会社がタダで実施していた。住民の50%くらいが検便に応じていたという。一率に回虫薬の投与をして回虫駆除だけを狙ったこの方法では、仮に回虫駆除に100%効果(当時の駆虫薬は良くて約60%の有効率)があったとしても、農村で特に有害な鉤虫*(十二指腸虫)の駆除ができなかった。また、再感染を防ぐためには寄生虫予防の知識の普及が大切なのだが、その配慮なしに単なる駆虫作業に終始していたのであった。

私たちの提案は、全町民の検便は年1回実施することにして、その陽性者に対して診療所の医師により虫種に応じた駆虫を行い、さらに駆虫後の検便を実施して虫卵がゼロになるまで毎年追求してゆき、その間に寄生虫予防の知識の普及と、衛生習慣の確立をしていこうというものであった。私たちが関わったのは町としては第9次、昭和35年2月からであった。

住民の都合を考えて、役場の一部屋に検査場所をセットして出張検査として実施することにした。仕事の暇な冬季の時期、5日間をかけての検便作業であり、穏やかな冬の日差しの中で、実施した記憶がある。オープンな雰囲気、保健婦さんと一緒になって住民教育を兼ねた検査作業であった。検査終了後の検査物は焼却炉で焼却し、鏡検し終わったスライドグラスは再使用するためにジュラルミン製のバケツで煮沸し、それらのおいのかすかに立ちこめる中での作業であった。私たちにしてみれば、毎年の本格的な仕事始めの意味もあった。世間話をしながらの楽しい作業であった。第16次昭和42年2月までこの形で続き、以後は常態に戻って、集材したものを私たちの検査室で検査した。第24次昭和50年2月まで続いた。

私たちの機関紙、「寄生虫予防しずおか」の黄色くなった紙面から数字を捜してみた。詳細は後の機会に発表するとして、昭和36年2月、3,905名の住民受検者中1,538名(39.4%)の有卵者、回虫保有者515名(13.1%)、鉤虫卵保有者752名(19.2%)…。予測はしていたものの、この鉤虫卵保有者の多さにはびっくりした。鉤虫は従来入院治療を必要とされていたのであるが、この頃良い薬ができて厚生省の集団駆虫実施要綱にも取り上げられていたので、診療所の医師と相談のうえ、日を決めて、約200名位に分けて学校の講堂へ集ってもらい駆虫薬を服用してもらうことにした。服用後の数時間を工夫して、検査成績を大きくグラフ表示して説明したり、鉤虫の生活史のわかる映画鑑賞をしたり、今後の寄生虫感染が起きないようにどんな点に注意すれば良いかを話したり、疑問を出し合ってみなして話し合って過ごし、薬の副作用の心配がなくなる頃に解散する方式で、結構スムーズに実施できた。このようにして、それでもようやく昭和42年2月には人口10,380人のところ6,229名の検査をして有卵者242名(3.9%)、回虫69名(1.1%)、鉤虫81名(1.3%)…という成績になった。駆虫後の検査では鉤虫保有者人数が9名ほどになった。

病気や症状がなくなった町民の喜びを糧にして、特に保健婦さん達の懸命の働きが今も記憶に強く残っている。

H27.8.21

公益財団法人 静岡県予防医学協会顧問 石黒 満

*鉤虫(こうちゅう)

昔は十二指腸虫と呼ばれ、感染時にかゆみを伴う皮膚炎や幼虫の刺激により咳・咽頭炎を起こし、鉄欠乏性貧血を起こす。胃かいようや胃がんと誤診されていたこともあった。



よいクルマ、よいサービス



トヨタレンタリース浜松

元城店 ☎ 0120-01-0071
浜松駅前店 ☎ 0120-61-0097
天王店 ☎ 0120-10-2234

磐田駅前店 ☎ 0120-30-0211
掛川店 ☎ 0120-71-0095
URL <http://www.r-mark.co.jp>

営業時間 8:00～20:00 年中無休 (時期により短縮営業の場合あり)